
2017年度 第2回 音環境運営委員会 議事録（案）

記録：石塚，富来

A. 日時 2017年11月28日（火）17時00分～18時40分

B. 場所 建築学会 304 会議室

C. 出席者 古賀貴士（主査），漆戸幸雄，池上雅之，大嶋拓也，佐久間哲哉，坂本慎一，山内崇，岡野利行，中澤真司，石塚崇（幹事），富来礼次（幹事）

欠席者 石渡智秋，川井敬二，佐藤洋，田中学，富高隆，富田隆太，羽入敏樹，濱田幸雄，平光厚雄（敬称略）

D. 提出資料

資料 3-0：2017年度第2回音環境運営委員会議事録（案）

資料 3-1：2017年度第3回環境工学本委員会資料

E. 議事記録

1. 前回議事録の確認

- ・修正事項：4. (3) 会田委員→會田委員に修正
- ・以上を修正して承認

2. 環境工学本委員会報告（資料 3-1）

- ・小委員会の活動報告提出依頼について。全体の締切が2/15。運営委員会の締切を2/8とする。
- ・個人情報の取扱について。委員名簿等はパスワードをかけてやりとりすることを確認。
- ・土木工学建築学委員会企画分科会環境工学連合小委員会委員推薦依頼。継続でご了承いただいている。
- ・同環境工学連合講演会講演者について。依頼済み。
- ・2018年日本建築学会大賞業績候補推薦について。投票の結果，環境工学本委員会からは木村健一先生（早稲田大）を推薦。
- ・2018年日本建築学会文化賞候補推薦について。会員外の方で候補者推薦依頼があった。
- ・大会OSの開催報告について。開催後提出する必要があるため，担当小委員会で期日までに提出のこと。
- ・2019年学会賞選考委員会委員（論文部会）候補の推薦について。大鶴先生は継続。赤林先生が交代。赤司先生へ打診することになった。
- ・2019年日本建築学会奨励賞選考委員会委員候補の推薦について。大嶋先生が交代。環境心理の方に打診予定。
- ・論文集委員会委員の推薦について。岡田先生が交代。星先生へ依頼することとした。
- ・学術講演会若手優秀発表賞について。
 - ⇒音環境運営委員会から推薦された候補者は了承された。
 - ⇒「過去に，当該表彰を受けたことがある者は対象外とする」の規定に基づき，他委員会の一部候補者が却下された。分野で欠員が出るので11/29までに再選定を検討する。
 - ⇒上記規約は環境工学委員会内の規定。変更は可能だが，来年度以降も継続で合意。他運営委員会分ももれなくチェックすることが肝要であることを申し送り事項とする。ただし，本賞は昨年度から。
- ・2018年度大会オーガナイズドセッションについて。音環境運営委員会提案は承認された。
- ・細分類，細々分類案について。室内音響・音環境，環境騒音分も承認された。
- ・2018年度大会研究協議会テーマ案「情報化の発展がもたらす建築および建築環境分野の変革」。
- ・2018年度大会研究懇談会テーマ案「これからの環境・設備分野のための留学生の受入と育成-受身の国際化から攻めの国際化へ-」。

⇒「国の留学生受入政策と大学の状況」「研究の国際展開と日本人学生の国際化促進への期待」「環境ビジネスの国際化と国内産業強化への期待」「元留学生の立場から」それぞれ一人ずつ候補者選出依頼。元熊本大学のベトナム人留学生等状況に応じて主査より情報提供することとする。

- ・企画刊行について。既刊の英文化経費援助申請が可能となっているため該当書があれば利用してほしい。
- ・小委員会・ワーキンググループの廃止／設置申請について。音環境運営委員会関連では「学校施設の音環境保全基準・設計指針改定準備 WG」の廃止が承認。
- ・企画刊行運営委員会は2年で廃止されるが、刊行化を加速するため、一度のみの再設置が承認。
- ・環境工学委員会組織図について確認依頼。
- ・予算配分について。前回資料に配分比率の間違いがあった。来年度予算は、環境工学が 11,016,000 円、音環境は 547,000 円（17,000 円減）を予定。

3. 審議事項

- ・なし

4. 各小委員会・WGの活動報告

(1) 固体音小委員会

- ・7/19 第1回, 9/8 第2回, 11/1 第3回開催。床衝撃音のバングマシンとゴムボールの対応性について既存の文献データと現在収集しているデータを合わせて検討。ゴムボールの結果と生活実感との対応について検討。ゴムボールによる床衝撃音の予測について議論。次回1月で調整中。
- ・固体音検討評価 WG
⇒ 4/18, 7/18, 10/24 開催。各委員の関わりのあるマンション・住宅のデベロッパーでの基準に関する資料、実際の固体音に関する事例を持ち寄って検討。次回1/30 開催予定。

(2) 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会

- ・鉄道騒音測定法として $L_{A,Smax}$ の優位性を検証。貨物列車, ディーゼル列車等のデータ補充中。次回1月で調整中。

(3) 建築音響測定法小委員会

- ・11/9 第4回開催。来年度大会 OS についてタイトル及び主旨を報告, 発表依頼の候補について検討。現状内諾4件, スケジュール調整中1件。小委員会からの発表があること及び一般投稿の可能性を考え, それ以上の打診はしない予定。小委員会からの発表の内容については継続審議。
- ・音環境規準検討小委員会から依頼の A 特性評価の可能性と課題について協議。室間音圧レベル差の測定において高周波数域で S/N が不十分だった場合の対処法について, 既存データを基に試算を行い検討。
- ・次回1/19 開催予定

(4) 室内音響小委員会

- ・11/24 第3回開催。音環境に関する啓発活動について, シンポジウムやコンテンツ作成等, 様々な方法について議論, 来年度開催シンポジウム企画内容も含め継続検討の予定。次回1月中旬開催予定。
- ・インパルス応答予測・計測 WG
⇒ 引き続き MTF, STI 算出, ベンチマーク問題作成に向けて準備
- ・スピーチプライバシーWG
⇒ AIJES 化申請に向けての準備
- ・子供のための音環境 WG
⇒ AIJES 学校の音環境改訂追加分の検討, 保育園・幼稚園・学校に紹介できそうな吸音材のリスト作成

(5) 音響数値解析小委員会

- ・前回から開催なし。次回 1/11 開催予定。ゲストスピーカーとして、空気調和・衛生工学会 BIM・CFD パーツ開発応用小委員会の方に依頼中。

(6) 音環境規準検討小委員会

- ・前回から開催なし。引き続き、ゴムボール衝撃源による重量床衝撃音遮断性能の評価に関する文献調査等を行う予定。次回 12/21 開催予定。
- ・学校施設の音環境保全規準・設計指針改訂準備 WG
⇒ 来年度から「学校施設の音環境保全規準・設計指針改定刊行小委員会」に移行する予定。追加項目（乳幼児、特別支援、木造）の執筆者は決定。鉄骨造の項目追加については継続議論。鋼構造協会から出ている報告書、セミナー資料を確認し、取り込める情報があるか検討する。次回 12/20 開催予定。

(7) 企画・広報WG

- ・10/25 第 4 回開催。「音環境に関する法規制・規格・基準の現状」改定について、以下の 3 つの SWG による具体的な作業に着手することを決定。SWG1（屋外騒音）：屋外騒音に関する法規制の現状，SWG2（性能評価）：建物の遮音性能に関する主な評価基準，SWG3（JIS/ISO）：JIS/ISO の対応状況。本年度末を目標として改定版目次案を作成予定。
- ・「実務的騒音対策指針（第二版）」の改訂について、以前行った既刊刊行物に関する調査結果を踏まえて今年度中を目標として検討結果を報告する予定。
- ・次回 12/19 開催予定。

(8) 住まい方マニュアル刊行小委員会

- ・11/6 企画刊行運営委員会で現在原稿取り纏め中として進捗を報告。羽山主査が理事である全国マンション管理組合連合会の総会で紹介して欲しいとの依頼があった。査読前チェックで頂いたコメントへの対応を実施。12/4 査読前最終確認の WG を開催予定。技報堂出版の編集部長に出席頂き、今後の進め方について確認する予定。

5. 他学会・研究会の予定

(1) 日本音響学会・建築音響研究会

- ・12/7@久留米シティプラザ，1/18@東京藝大，3/30@浦安音楽ホール

(2) 日本音響学会・騒音振動研究会

- ・12/12@小林理研，1/9@那覇，2/9@中央大

6. その他

- ・関東支部創立 70 周年記念事業について（中澤委員）：1964 年前回オリンピック前後の 1 都 6 県の著名な建築物の見学会をこれまでに実施。11/27 関連シンポジウムを開催。今後書籍刊行を予定。
- ・司法支援建築会議普及・交流部会について（中澤委員）：毎年発行している会報を 8 月に発行。大会に合わせて開催する講演会の内容を取り纏め中。
- ・次回開催予定：2018 年 3 月 8 日(木) 17:00～19:00